

農薬使用時安全性検討会議事要旨

日時：平成19年7月13日(金)14:00～16:25
場所：独立行政法人農林水産消費安全技術センター農薬検査部 小会議室
出席：赤堀、田中、戸部(座長)、降矢、三瀬各委員(五十音順)

(事務局):独立行政法人農林水産消費安全技術センター農薬検査部

今回の農薬使用時安全性検討会は、オキサジアルギル、シフルメトフェン、スピロメシフェン、ピラクロニル、ペノキススラム、メタアルデヒド及びメトコナゾールを議題として開催された。その要旨は次のとおり。

議題1 オキサジアルギルについて

- (1)事務局より、本薬については、非食用作物適用農薬として既に平成13年10月29日に審議を受けているが、食用作物に申請があったことから、改めて当検討会に審議を依頼するものであること及び毒性試験成績等提出された資料の概要が説明された。
- (2)提出された資料を検討した結果、別紙1の使用上の注意事項を定めることが適切とされた。

議題2 シフルメトフェンについて

- (1)事務局より、本薬については、当検討会に初めて審議を依頼するものであること及び毒性試験成績等提出された資料の概要が説明された。
- (2)提出された資料を検討した結果、別紙2の使用上の注意事項を定めることが適切とされた。

議題3 スピロメシフェンについて

- (1)事務局より、本薬については、当検討会に初めて審議を依頼するものであること及び毒性試験成績等提出された資料の概要が説明された。
- (2)提出された資料を検討した結果、別紙3の使用上の注意事項を定めることが適切とされた。

議題4 ピラクロニルについて

- (1)事務局より、本薬については、当検討会に初めて審議を依頼するものであること及び毒性試験成績等提出された資料の概要が説明された。
- (2)提出された資料を検討した結果、別紙4の使用上の注意事項を定めることが適切とされた。

議題5 ペノキススラムについて

- (1)事務局より、本薬については、当検討会に初めて審議を依頼するものであること及び毒性試験成績等提出された資料の概要が説明された。
- (2)提出された資料を検討した結果、別紙5の使用上の注意事項を定めることが適切とされた。

議題6 メタアルデヒドについて

- (1) 事務局より、本薬については、非食用作物適用農薬として既に平成11年7月6日に審議を受けているが、その後食用作物に申請があったことから、改めて当検討会に審議を依頼するものであること及び毒性試験成績等提出された資料の概要が説明された。
- (2) 提出された資料を検討した結果、別紙6の使用上の注意事項を定めることが適切とされた。

議題7 メトコナゾールについて

- (1) 事務局より、本薬については、前回平成18年7月14日に審議されており、前回指摘された事項について資料提出があった旨説明された。
- (2) 今回提出された資料を検討した結果、使用上の注意事項については別紙7のとおり、前回と同じとすることが適切とされた。

その他

1. メソミルについて

事務局より、本薬の安全対策及び事故発生状況について報告された。

2. 次回日程について

次回の農薬使用時安全性検討会は、平成19年11月9日もしくは16日に独立行政法人農林水産消費安全技術センター農薬検査部小会議室にて開催することとされた。

(照会先) 農薬検査部 毒性検査課 荒巻、鶴澤
電話：042(383)2142

オキサジアルギル

(総合評価) 使用上の注意事項

オキサジアルギル 34.5%フロアブル

- (1) 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意すること。
眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けること。
- (2) 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用すること。
作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに洗眼すること。
- (3) かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意すること。
- (4) 公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払うこと。

オキサジアルギル 0.5%粒剤

- (1) 本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けること。
- (2) 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用すること。
作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換すること。
- (3) 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯すること。
- (4) かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意すること。

シヨホ[®]ソ[®]ヤホ[®] (オキサジアルギル 1.7% + ピラゾレート 30.0%粒剤(パック剤))

- (1) 本剤は水溶性フィルムで小包装化されているため、通常の使用方法ではその該当がない。ただし、濡れた手で触らないこと。
- (2) 水溶性フィルムが破袋した場合は以下の点に注意すること。
眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けること。
かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意すること。

ロ[®]ブ[®]ー[®]ラン[®] パ[®]パ[®]ール[®]1[®]粒剤 (オキサジアルギル 0.5% + プロエクト 6.0% + ベンゾフェナップ 5.0%)

- (1) 本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けること。
- (2) 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用すること。
作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換すること。
- (3) 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯すること。
- (4) かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意すること。

シフルメトフェン

(総合評価) 使用上の注意事項

シフルメトフェン 20.0%フロアブル

- (1) 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用すること。
作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換すること。
- (2) 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯すること。
- (3) かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意すること。

スピロメシフェン

(総合評価) 使用上の注意事項

スピロメシフェン 30.0%フロアブル

- (1) 本剤は眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないよう注意すること。
眼に入った場合には直ちに水洗すること。
- (2) 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用すること。
作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換すること。
- (3) 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯すること。
- (4) かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意すること。

ピラクロニル

(総合評価) 使用上の注意事項

ピラクロニル 3.6%フロアブル
散布の際は手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用すること。 作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをする事。
バッチリフロアブル (イゾシアロン 1.7% + ピラクロニル 3.7% + フロエブト 16.3%)
散布の際は手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用すること。 作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをする事。
ピラクロニル 1.8%粒剤
本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けること。
ピラクロエース 1 キロ粒剤 (ピラクロニル 2.0% + ヘンゾビシロン 2.0% + ヘンゾフィナップ 8.0%)
(1) 本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けること。 (2) かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意すること。
ピラクロエースジャンボ (ピラクロニル 3.6% + ヘンゾビシロン 4.0% + ヘンゾフィナップ 14.5%)
(1) 本剤は水溶性フィルムで小包装化されているため、通常の使用方法ではその該当がない。 ただし、濡れた手で触らないこと。 (2) 水溶性フィルム包装が破袋した場合は以下の点に注意すること。 眼に対して強い刺激性があるので眼に入らないよう注意すること。眼に入った場合には直ちに十分に水洗し、眼科医の手当を受けること。 かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意すること。

ペノキススラム

(総合評価) 使用上の注意事項

ペノキススラム 3.6%水和剤(フロアブル)

- (1) 本剤は眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないよう注意すること。
眼に入った場合には直ちに水洗すること。
- (2) 散布の際は手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用すること。
作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをする。

メタアルデヒド

(総合評価) 使用上の注意事項

メタアルデヒド 30.0%フロアブル

- (1) 誤飲などのないよう注意すること。
誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせること。
本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けること。
- (2) 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意すること。
眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けること。
- (3) 本剤は皮膚に対して刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意すること。
付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とすこと。
- (4) 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用すること。
使用後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに洗眼すること。

メタアルデヒド 10.0%粒剤

- (1) 本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けること。
- (2) 散布の際は、農薬用マスクなどを着用すること。
使用後は、うがいをすること。

メタアルデヒド 6.0%粒剤

本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けること。

メトコナゾール

(総合評価) 使用上の注意事項

メトコナゾール 9.0%乳剤

- (1) 原液は眼に対して強い刺激性があるので、散布液調製時には保護眼鏡を着用して薬剤が眼に入らないよう注意すること。
眼に入った場合には直ちに十分に水洗し、眼科医の手当を受けること。
- (2) 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用すること。
作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをする。
- (3) かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意すること。

トップスペース顆粒水和剤(チオファネートメチル 35.0% + メトコナゾール 5.0%)

- (1) 誤飲、誤食などのないよう注意すること。
- (2) 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意すること。
眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けること。
- (3) 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意すること。
付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とすこと。
- (4) 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用すること。
作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに洗眼すること。
- (5) かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意すること。